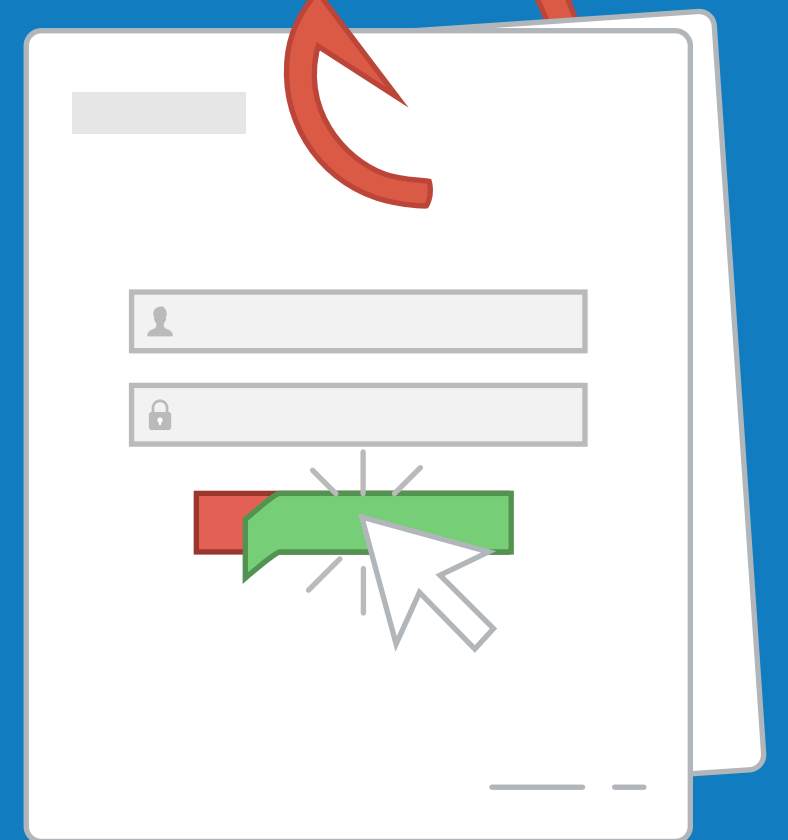


Phishers' Favorites トップ25

2020年第1四半期、世界版

Phishers' Favoritesは、フィッシング攻撃において最もなりすまし被害の多かったブランド25社をリストアップしました。このリストは、Vade Secureのテクノロジーによって検出されたフィッシングURLの分析を基にまとめられています。これらのURLとそれに対応するウェブページの例は、www.isItPhishing.AIからご覧ください。



#	ブランド	固有フィッシングURL数
1	↑2 Microsoft カテゴリー: クラウド ☁	7,581
2	- Facebook カテゴリー: ソーシャルメディア 🗣	3,733
3	↓2 PayPal カテゴリー: 金融サービス 🏦	3,470
4	↑7 Chase カテゴリー: 金融サービス 🏦	3,362
5	↑1 Bank of America カテゴリー: 金融サービス 🏦	1,591
6	↑19 Credit Agricole カテゴリー: 金融サービス 🏦	1,484
7	↑3 Amazon カテゴリー: Eコマース/ロジスティクス 🏪	1,453
8	↑12 Adobe カテゴリー: クラウド ☁	1,362
9	↑18 eBay カテゴリー: Eコマース/ロジスティクス 🏪	1,278
10	↑18 Wells Fargo カテゴリー: 金融サービス 🏦	1,222
11	↑4 Dropbox カテゴリー: クラウド ☁	1,183
12	↓8 Netflix カテゴリー: クラウド ☁	1,176
13	↑4 DHL カテゴリー: Eコマース/ロジスティクス 🏪	1,090
14	↑25 OVH カテゴリー: 業 🏢	1,036
15	↑3 Comcast カテゴリー: 業 🏢	994
16	↓7 Apple カテゴリー: Eコマース/ロジスティクス 🏪	951
17	↑7 Google カテゴリー: クラウド ☁	875
18	↓4 Square カテゴリー: 金融サービス 🏦	852
19	↓14 WhatsApp カテゴリー: 金融サービス 🏦	845
20	↑3 Docusign カテゴリー: クラウド ☁	716
21	↑24 La Banque Postale カテゴリー: 金融サービス 🏦	690
22	↓1 租税関係 カテゴリー: 政府機関 🏛	649
23	↑9 Ameli カテゴリー: 政府機関 🏛	621
24	↓17 CIBC カテゴリー: 金融サービス 🏦	529
25	↓6 Orange カテゴリー: 業 🏢	503